

2018 年度 日本鳥学会ポスター賞募集要項

企画委員会

日本鳥学会は、これからの日本の鳥類学を担う若手会員の発表を奨励するため、日本鳥学会大会で優れたポスター発表を行った若手会員に日本鳥学会ポスター賞を授与する。

本賞の募集を下記のように行なうので、積極的に応募されたい。

記

対象者：30歳以下の若手会員とし（当該大会が行われる年の4月1日時点）、かつポスター発表の筆頭発表者であり、日本鳥学会大会に参加し、発表をする者。過去に、黒田賞、内田奨学賞を受賞した者、および参加費免除による高校ポスター発表の発表者は、対象外である。なお、応募者は学会大会2018年9月15日午前9時30分までにポスター会場に発表ポスターを掲示し、発表時間にはポスター前にてプレゼンテーションをする必要がある。

受賞者：「生態・行動」「保全・形態・遺伝・生理・その他」の2分野においてそれぞれ最大1名。

表彰：2018年度大会において賞状を授与する。副賞はない。

応募の方法：学会大会の一般講演要旨提出時に必要事項を記入する。

応募締め切り：学会大会の一般講演要旨提出締め切り日（2018年7月13日）。

審査：一次審査では、講演要旨およびポスターをもとに、企画委員会が依頼した審査委員が、研究のオリジナリティ、妥当性、学術的・社会的な重要性、研究テーマの将来性、ポスターのわかりやすさをもとに、二次審査対象ポスターを選考する。二次審査では、対象となったポスターのプレゼンテーションを、研究のオリジナリティ、妥当性、重要性、将来性、プレゼンテーションのわかりやすさをもとに評価する。ただし、ポスターの掲示期間が十分に取れないなど、大会スケジュールによっては二次審査を実施しない。評価をもとに、学会長に受賞候補者を推薦し、学会長が決定する。

問い合わせ先：企画委員会 委員長 牛山克巳 宛

電子メール送信先：mwwc@dunc.ocn.ne.jp

